



「大学で何を学ぶか」について語る鈴木邦雄横浜国立大学長
—横浜市港南区

大学進学目指す 高校生にエール

横浜国立大学長が講演

横浜国立大学の鈴木邦雄学長の講演会が9日、横浜市港南区の中萬学院本社で催された。高校生ら約200人を前に鈴木学長は「良い人生を送るために、知性、感性、判断力を養ってほしい」と訴えた。

テーマは「学歴だけでは、生きていけない」。大学進学を目指す高校生に夢や目

標を探すきっかけにしてもらおうと、CG高等館東進衛星予備校と神奈川新聞社が企画した。

鈴木学長はマンゲロープの保全など、自身が取り組んできた環境問題などを紹介。「誰にも負けないことを一つ持つということが、良き人生を送る力になる」とアドバイスした。

自分が得意とすることを理解した上で志望大学を選ぶことの大切さを説明し、「大学を卒業した後の人生と、大学で何を学ぶのかを

結び付けて考えてほしい」と訴えた。

「どう学ぶか」について会場の参加者から質問があり、鈴木学長は「努力を積み重ね、知性だけではなく感性と判断力を磨いてほしい。大学はそうした力を養う場になる」と話していた。

(佐野 克之)